

# 鳥時計

Designed by NAOTO FUKASAWA

4ZJ627

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

●お使いになる前に、この説明書をよく読んでください。

●お読みになった後も、必ず保管して必要に応じてご覧ください。

### INDEX

1. 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください	P.1
2. 電池について	P.2
3. お手入れについて	P.2
4. 電池・時計の廃棄	P.2
5. 各部の名称と役割	P.3
6. ご使用方法	P.4
(電池の交換について)	
7. 時計の設置	P.5
(掛け使うとき)	
(置いて使うとき)	
8. おもな製品仕様	P.6
9. アフターサービスについて	P.6
10. 保証書	裏表紙

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損害に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

発売元：株式会社 モア・トゥリーズ・デザイン 151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-9-11フレンシア外苑西103

## 1. 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人の危険や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

**図記号の説明** ◎ 禁止（してはいけないこと）を示しています。

● 指示する行為を必ず実行することを示しています。

### △警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

● 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かず守る

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

● 電池の液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

● 電池に傷をつけたり、分解したりしない。

● 電池を充電しない。

● 電池をショートさせない。

● 電池を加熱したり、火の中に入れたりしない。

● 電池から漏れた液に素手で触れない

● 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。

衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。

● 電池を外して、漏れた液を布や紙でよく

ぬき取つてください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

### △注意

傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

● 浴室やサウナ、温泉など、高温・高湿になる所では使わない

さびの発生や故障の原因になります。

● むれた手でさわらない

さびの発生や故障の原因になります。

● 分解したり改造しない

けがや故障の原因になります。

● 分解禁止

● 強い振動や衝撃を与えない

故障や破損の原因になります。

● 下記のような場所では使わない

● 禁止

品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。

● 直射日光が当たる所。

● 温度が+50℃以上の所。

● 温度が-10℃以下の所。

● 暖房機器の風が当たる所。

● ほこりが多く発生する所。

● 強い磁気を発生させる機器のそば。

● 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。

● プール、温泉場などガスの発生する所。

● 調理場など多くの油を使用する所。

● ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ぶつけておくと、色移りや付着、変質することがあります。

1

## 2. 電池について

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

● プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。 ● 時計が動いていても定期的に交換する。

● 長期間使用しないときは電池を取り外す。 ● 時計が止まつたらすぐに電池を取り外す。

● 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。 ● 幼児の手が届かない所に置く。

### 電池の種類について

● 本製品は電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。

● アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。

● 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には向きでないので使用しないでください。

### 電池の寿命について

● 付属の電池は、工場を出荷するときに入っていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

## 3. お手入れについて

● 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

● ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は使用しないでください。

● 静電気により、時計や壁面が汚れることがあります。定期的に汚れを落としてください。

## 4. 電池・時計の廃棄

● お住まい地区自治体の指定に従ってください。

● 電池と時計を分別して廃棄してください。

2

## 5. 各部の名称と役割

○図は操作説明用ですので、実際のものと異なることがあります。

(正面)

鳥 故障や破損の原因になりますので触らないでください。

時計(短い針) 分針(長い針)

### 【時刻の合わせかた】

分針をゆっくり回して、時刻を合わせます。

時針(短い針) 分針(長い針)

△ 注意 ◎ 時針に触れない

●時間違いやけ、破損、故障の原因になります。

(裏面)

壁掛け穴 ふた 閉じる 報時スイッチ(底面)

単1形マンガン乾電池

笛止めを取り外す

笛部を指で押えて笛止めを手前に引きます。

笛止めを取り付ける

笛部を指で押えて笛止めを差込みます。

※輸送する際は必ず取り付けてください。

【報時スイッチの設定】

ON 嘩らすとき

OFF 嘩らないとき

3

## 6. ご使用方法

### ① 笛止めを外す

ふたを取り外して操作してください。 【笛止めの取り付け / 取り外し】参照

② 電池ホルダーの $\oplus/\ominus$ に合わせて電池を入れる

※ $\oplus/\ominus$ を逆に入れるときには時計は動きません。

③ 分針をゆっくり回して時刻を合わせる

※針をはやく回すと、報時数が合わなくなることがありますので、必ずゆっくり回してください。

※毎分~10分までの15分間に時刻合わせをした場合、最初の正時では時刻と報時数が合わないことがあります、つぎの正時から正常に報時します。

④ 報時スイッチを設定する

● 報時スイッチ ON: 每正時、30分に報時します。

● 時計が直射日光が当たる所。

● 温度が+50℃以上の所。

● 温度が-10℃以下の所。

● 暖房機器の風が当たる所。

● ほこりが多く発生する所。

● 強い磁気を発生させる機器のそば。

● 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。

● プール、温泉場などガスの発生する所。

● 調理場など多くの油を使用する所。

● ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ぶつけておくと、色移りや付着、変質することがあります。

● 時計を垂直に掛けください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

● 壁掛け穴にしっかり掛けたものを選んでください。

● ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けください。

● 壁掛け部以外には掛けないでください。

● 木の柱または木質の厚い壁面の場合は、木の柱または木質の厚い壁面です。

● 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりとねじ込んでください。

● 木ねじは下図